

自転車競技の国際大会「アジア自転車競技選手権大会トラック2018 in マレーシア」でアジア新記録を樹立し、2種目で金メダルを獲得した中村妃智選手の市長表敬訪問について

日本写真判定(株)千葉事業所(千葉競輪場)にて勤務する中村妃智(なかむら きさと)選手が、2月に開催された「アジア自転車競技選手権大会トラック2018 in マレーシア」においてアジア新記録を樹立し、2種目で金メダルを獲得し、その報告に市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 日時

平成30年3月22日(木) 16:00から

2 会場

市役所3階 市長応接室

3 訪問予定者

○中村 妃智(なかむら きさと)選手

○木村 俊介(きむら しゅんすけ)(株)日本写真判定千葉事業所



中村 妃智選手

4 アジア自転車競技選手権大会トラック2018 in マレーシアについて

(1) 日程

平成30年2月16日～2月20日

(2) 会場

マレーシア(クアラルンプール)

(3) 概要

アジア自転車競技連合が主催する自転車競技の大陸選手権

(4) 成績

ア 女子チームパシュート(団体追い抜き) 優勝(金メダル)

※アジア&日本記録更新(4分22秒138)



4人チームで4kmを走り、チームの3番目にフィニッシュラインを超えた選手のタイムで順位を競う競技。

イ エリート女子マディソン(30km)

優勝(金メダル)



2人1組で交代しながら行うレース。自分たちのスピードを落とさないように交代しながら得点やラップを重ねていく競技。

■中村 妃智（なかむら きさと）選手プロフィール

○所 属 日本写真判定(株)千葉事業所所属

○生年月日 1993.1.7 (25 歳)

○競技・活動歴

千葉経済大学付属高校入学後、自転車競技を開始。その後、日本体育大学体育学部に進学し、在学4年生時にアジア選手権大会ポイントレースで優勝し、UCI ワールドカップに初出場。以降、自転車トラック競技日本代表として世界選手権やワールドカップに活躍の場を広げている。2020年東京オリンピック出場を目指して選手生活を送りながら、平成28年(2016年)より日本写真判定(株)千葉事業所(千葉競輪場)にて勤務。社会人アスリートとして千葉競輪場一般開放活動『千葉サイクルクラブ』での指導員や、競輪場での各種イベントを運営する一翼も担っている。

○主な競技成績

【平成28年】

- ・アジア自転車競技選手権大会 女子団体追い抜き 2位 (当時の日本記録更新)
- ・世界選手権自転車競技大会 女子団体追い抜き 出場
- ・UCI トラックワールドカップ第1戦 女子団体追い抜き 出場
- ・第20回 JBCF いわきクリテリウム優勝
- ・第71回 国民体育大会 希望郷いわて国体 (千葉県代表) スクラッチ女子10km 2位

【平成29年】

- ・17-18シーズン UCI ワールドカップ第2戦、第4戦 女子団体追い抜き 3位 (銅)
- ※第2戦予選時に日本記録更新